

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では、SDGs教育を推進しています。



さいたま市立

大宮北小学校



学校教育目標

「未来を拓き、心豊かにたくましく生きる力を育む」

目指す児童像	基本方針	行動目標
進んで学ぶ子	よさをみつけ	【け】げんきにあいさつ
思いやりのある子	よさをみとめ	【や】やさしい笑顔で友だちいっぱい
明るく元気な子	よさをのばす	【き】きれいな学校



■所在地：さいたま市大宮区宮町3-84

■電話：048-644-0123

■FAX：048-644-5603

■交通：JR大宮駅東口徒歩10分

01 「地域清掃活動」 自分たちの地域を大切に



本校では、地域の資産である氷川神社の参道の清掃を全校児童で行っています。

ねらいの一つに「地域を清掃することによって、地域社会の様子を知り、郷土に対する愛着をもつ。」と設定し、SDGsのターゲット11.4「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する」への第一歩として、まず自分たちの地域を守る心情を育て、他の地域も同じように大切にできるようにしたいと考えています。



【大宮氷川神社参道清掃】

また、令和3年度は大宮北中学校の1年生と合同で活動しました。「異学年と一緒に活動することによって、自分の役割を自覚し、協力して責任を果たし交流を深める」ために中学生とも一緒に活動し、それぞれの学年に応じた役割を果たすことで、自分の力で仕事を成し遂げる喜びを感じられるようにしています。

02 地域の資産を生かした教育活動



本校ではSDGsのターゲット4.7「2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が、持続可能な開発を推進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。」を実現させるための基盤として、人権教育・道徳教育を通じて豊かな心の育成に努めています。

また、図書館、消防署、博物館等の公共施設や社会福祉協議会等の地域の教育資源の活用による学習、公民館との連携による本校の教育活動の成果の発信をしながら、持続可能な社会の構築に必要な知識及び技能の習得に努めるとともに、9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、12「つくる責任、つかう責任」の実現に貢献できる力の育成に努めています。

また、図書館、消防署、博物館等の公共施設や社会福祉協議会等の地域の教育資源の活用による学習、公民館との連携による本校の教育活動の成果の発信をしながら、持続可能な社会の構築に必要な知識及び技能の習得に努めるとともに、9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、12「つくる責任、つかう責任」の実現に貢献できる力の育成に努めています。